

YACかわら版 343

チリ山火事

EOブラウザ等でセンチネル衛星群データを
紹介していますが、ESA関係組織が自然
災害が発生した時、ESA関係各国に衛星
データ分析等の情報を提供しています

2月6日夕刻の「ANN NEWS」はチリの山火事を報道していました。

https://news.tv-asahi.co.jp/news_international/articles/000286454.html

「南米のチリで2日に発生した山火事は、熱波と強風で南部の広い範囲に広がりました。火災は一時、260カ所発生したということです。これまでにおよそ27万ヘクタール、東京都の面積よりも広い地域が焼失したとみられます。

この大規模な山火事でこれまでに24人が死亡し、970人がけがをしました。
以下略

YACかわら版では、防災学習として、国土地理院の「自然災害伝承碑」に着目しています。これまで「洪水」「津波」等の事例を探っています。1月26日現在、国土地理院の自然災害伝承碑公開数は全国523市区町村1775基だそうです。現在までに語り継がれる『災害』のなかでは、仙台市の「北山大火」と岐阜県の「岐阜市東部・各務原市林野火災」の2つの「山火事」関係事例があります。

https://www.fdma.go.jp/publication/database/item/database009_01_01.pdf

地震・火山噴火・津波等に関連しての山火事でなく、乾燥・強風等最近の気候変動に関係する要因での大規模な山火事が、世界各地で発生していることにも心配しています。

現在チリで発生している大規模な山火事について衛星データで探ってみましょう。

調べる方法

-A センチネル3データ
広範囲の林野火災の確認
林野火災の煙等の確認
-B センチネル5Pデータ
林野火災のエアロゾルの広がり
-C センチネル2データ
林野火災の様子を色合成で鮮明にする
-D ズーム・アースのデータ
気象衛星の広範囲の観測を確かめる

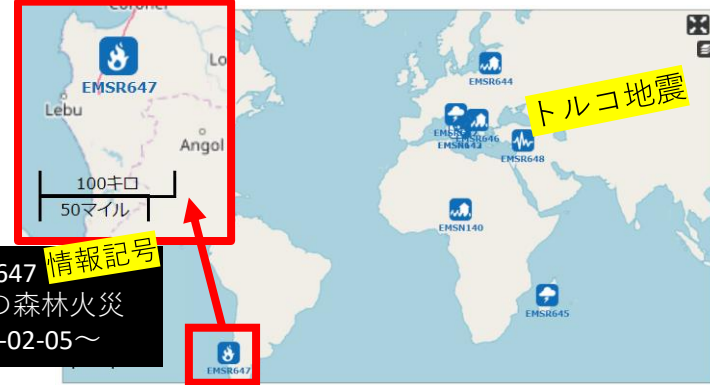
位置情報

チリ共和国ビオビオ州都

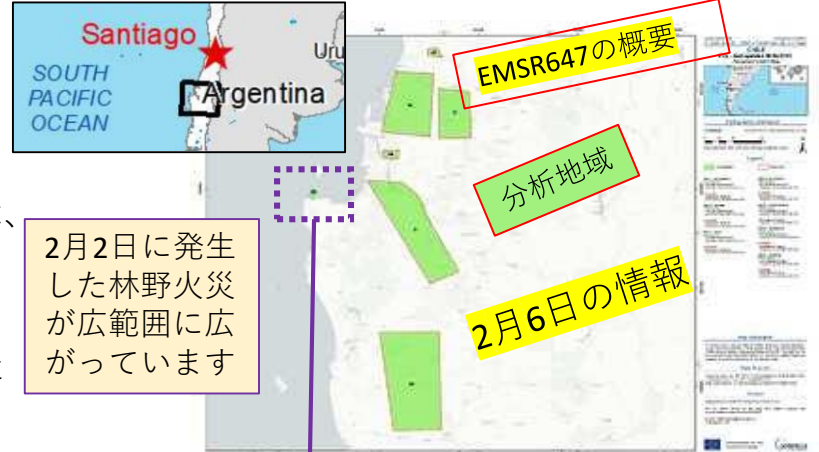
コンセプトシオン

-36.833333, -73.05

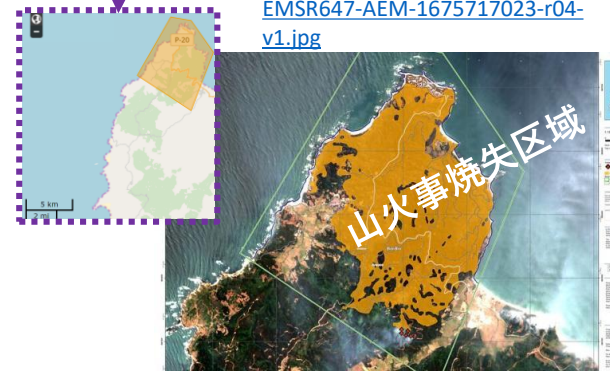
コペルニクス緊急事態管理サービス-マッピング



<https://emergency.copernicus.eu/mapping/#zoom=2&lat=18.21259&lon=-13.00781&layers=OBT00>



<https://emergency.copernicus.eu/mapping/sites/default/files/thumbnails/EMSR647-AEM-1675717023-r04-v1.jpg>

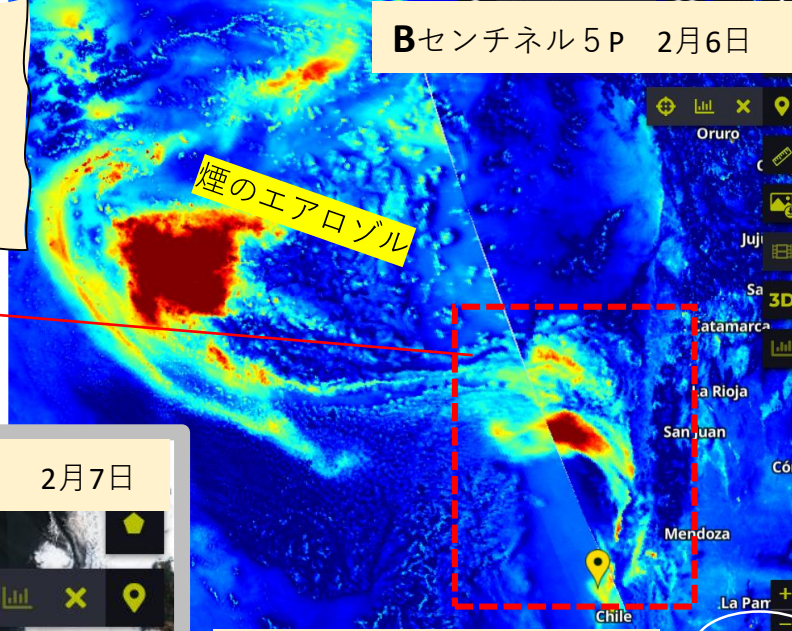


A センチネル3 3月7日



縮尺に注目すると、山火事の規模に驚きます。燃えている場所はすごく多くあります。エアロゾルは3000km以上広がっています

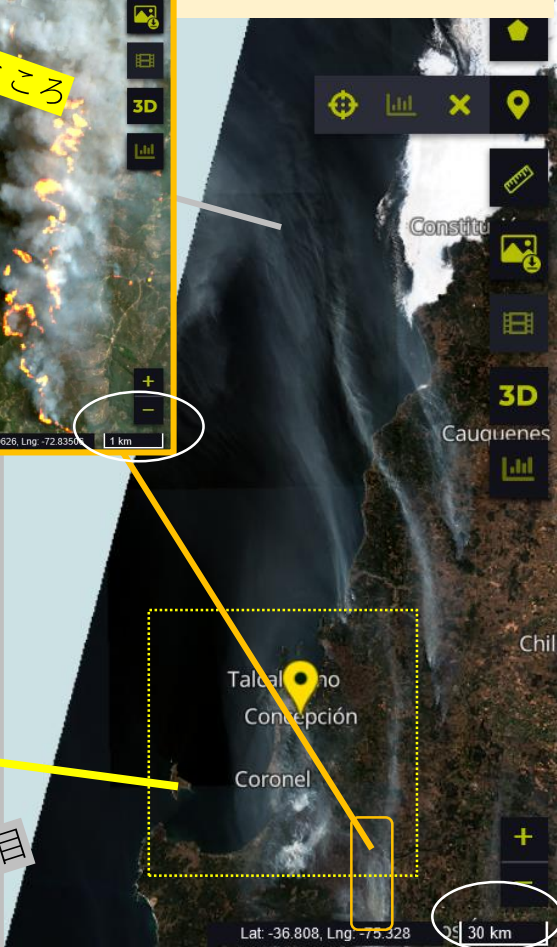
B センチネル5P 2月6日



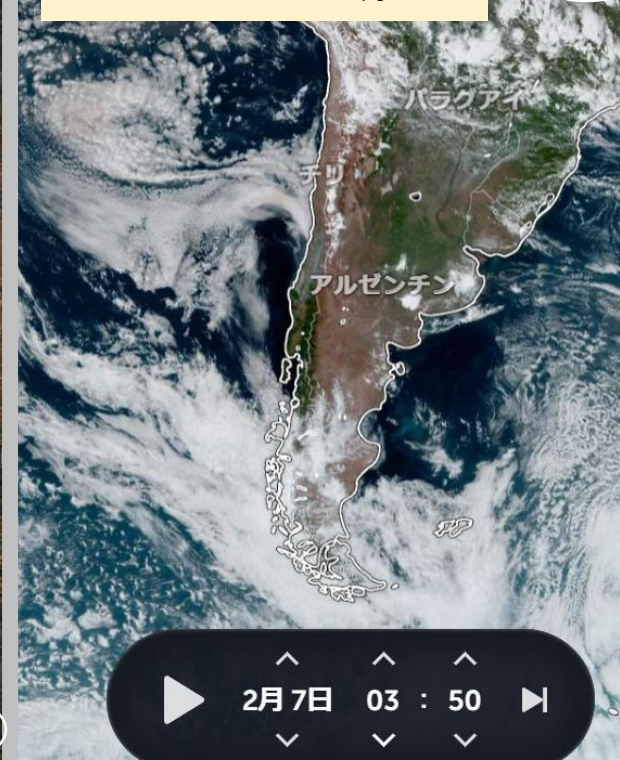
C 山火事RGB



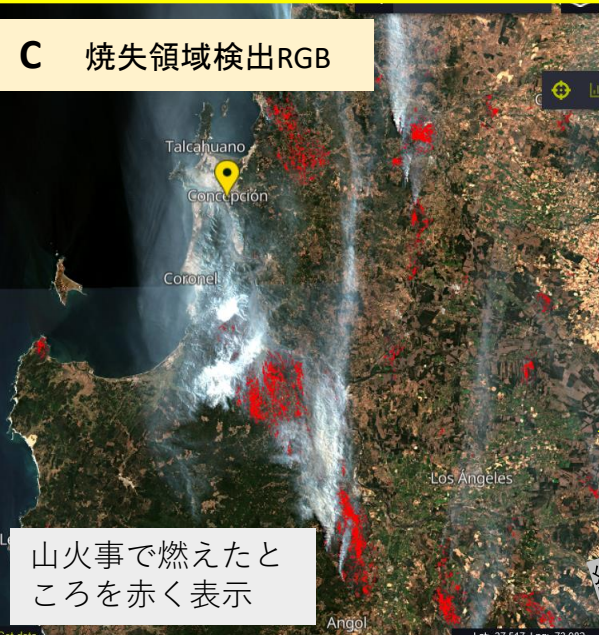
C センチネル2 2月7日



D ズームアース 2月7日



C 焼失領域検出RGB



縮尺に注目